

(2)

実闘平4-95993

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】ヘッドボックス(10)と、前記ヘッドボッ クスを長学方向に選る回転軸 (11) と、前記回転軸には められて一体回転するが軸方向には擠贴自在な巻取ドラ ム(12)と、前記ヘッドボックスに固定されて前記巻取 ドラムとねじ係合するドラムホルダ (15) と、前記巻取 ドラムに 1 端が巻かれて他端が前記ヘッドボックスから 壁下して最下段のスラット (31) に至る昇降コード (2) 8) とを備えた模型プラインドにおいて、前配ヘッドボ ックスにストッパホルダ (16) を固定し、前配ストッパ 10 ホルダに強状のドラムストッパ (17) を軸方向露動不能 で回転自在に取付け、同じく凝状のストップリング (1 8) を軸方向圏頭可能で回転不能に取付け、前配ストッ プリングを前記ドラムストッパに対して軸方向に押圧す るスプリング (23) を配設し、前記ドラムストッパと前 記ストップリングの相対する輪方向総面に相互にかみ合 う歯 (24、25) を形成し、前記ドラムストッパと前記ス トップリングの内部に前記巻取りドラムを通し、前記ド ラムストッパを前記巻取ドラムの軸方向溝に一体回転す るように係合させ、前紀昇降コードを前記ストップリン 20 16:ストッパホルダ グに掛けて垂下させ、それらにより前記昇降コードは聚 築すると前記スプリングに抗して前記ストップリングを 前記ドラムストッパから引き離し、弛緩すると前記スプ リングが前記ストップリングを前記ドラムストッパに押 圧して前記歯をかみ合わせることを特徴とする模型プラ インド件下り防止破歴。

【図面の簡単な説明】

【図1】は本考案の一実施例の袋間を備えた模型プライ ンドの要都を示す機断面図、

【図2】は図1のb-b線に沿う断面図、

【図3】は図1の装置の昇降コードが緊張したときの状 盤を示す正面図、

【図4】は図1の装置の昇降コードが緊張したときの状 鎹を示す底面図、

【図5】は昇降コードが弛緩したときの状態を示す正面

【図6】は昇降コードが弛緩したときの状態を示す底面

【図?】は別の実施例の図4に相当する図、

【図8】は図7のh-h線に沿う新面図、

【図9】は別の実施例の図6に相当する図、

【図10】は図9のj-j線に沿う断面図、

【符号の説明】

10:ヘッドボックス

11:回転輪

12: 巻取ドラム

13:おねじ

14:めねじ

15:ドラムホルダ

17:ドラムストップ

18:ストップリング

21:テール

23:スプリング

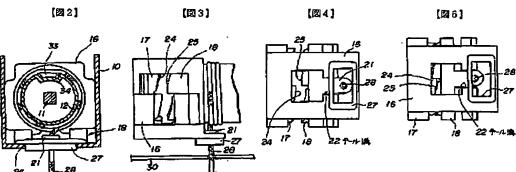
24:クラッテ街

25:クラッテ曲

28: 昇降コード

90:スラット

81:ポトムレール 30



-294-

(3)

実開平4-95993

